

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名	作成年月日	直近の更新年月日
村田町	村田地区	令和4年3月28日	—

1 対象地区の現状

(1) 地区内の耕作面積	1,029.7 ha
(2) アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	659.5 ha
(3) 地区内における70歳以上の農業者の耕作面積	259.4 ha
① うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	167.5 ha
② うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	—
(4) 地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	251.0 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

昭和9年から12年にかけて、村田、小泉地区において10a区画を基準とした基盤整備がなされ、近年では平成14年度に薄木地区、令和3年度には針生前地区において1ha区画を基準とした基盤整備がなされ、一部利用集積が図られたが、この2地区以外のほ場は、整備から80年以上が経過し、道路が狭小であるために大型の農業用機械が活用しづらく、耕作面積が小規模の農家や不在地主が増加していることから担い手農業者への農地の集積、集約化が進んでいない。平成29年度からは、小泉地区、足立地区においてはほ場整備に向けた学習会や世話人会による話し合いが行われているが、事業の実施には至っていない。

地域の中心経営体となる認定農業者は、受託する農地が点在している場合が多く、多くの農家から委託希望があるものの、これ以上の面積拡大が困難な状況になっており、早急な農地の集積、集約化が強く求められている。

薄木地区において集落ぐるみによる有害鳥獣侵入防止柵設置事業に取り組み、農作物への被害抑制が図られたことから、隣接する地区への波及効果が期待されている。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

現状を図化し、更に担い手への集積、集約化を進めるための話し合いを進めるとともに、メッシュ柵等地域ぐるみによる有害鳥獣対策に取り組めるよう支援していく。

(参考) 中心経営体

属性	農業者	現状		今後の農地の引き受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業営む範囲
認農	法人A	稲作+大豆+麦+飼料用米+露地野菜	42.6 ha	稲作+大豆+麦+飼料用米+露地野菜	42.6 ha	
認農	法人B	稲作+飼料用米+大豆+W S C	15.8 ha	稲作+飼料用米+大豆+W S C	20.0 ha	沼辺地区 関場・沼田地区
認農	法人C	稲作+肉用牛+酪農	4.3 ha	稲作+肉用牛+酪農	4.3 ha	
認農	法人D	稲作+露地野菜+生食・醸造用葡萄	3.7 ha	稲作+露地野菜+生食・醸造用葡萄	10.0 ha	沼辺地区
認農	個人A	稲作+露地野菜+施設野菜	25.3 ha	稲作+露地野菜+施設野菜	28.8 ha	

属性	農業者	現状		今後の農地の引き受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業営む範囲
認農	個人B	稲作+露地野菜	20.7 ha	稲作+露地野菜	20.7 ha	
認農	個人C	稲作+露地野菜	9.1 ha	稲作+露地野菜	9.1 ha	
認農	個人D	稲作+露地野菜	7.3 ha	稲作+露地野菜	15.7 ha	
認農	個人E	稲作+露地野菜	6.1 ha	稲作+露地野菜	10.0 ha	
認農	個人F	稲作+肉用牛	5.9 ha	稲作+肉用牛	8.0 ha	
認農	個人G	稲作+肉用牛	5.2 ha	稲作+肉用牛	5.2 ha	
認農	個人H	稲作+露地野菜+ 施設野菜+肉用牛 +繁殖牛	4.7 ha	稲作+露地野菜+ 施設野菜+肉用牛 +繁殖牛	4.7 ha	
認農	個人I	稲作+露地野菜	4.0 ha	稲作+露地野菜	4.3 ha	
認農	個人J	稲作+露地野菜	4.0 ha	稲作+露地野菜	4.0 ha	
認農	個人K	稲作+露地野菜+ 施設野菜+そば	3.7 ha	稲作+露地野菜+ 施設野菜+そば	5.0 ha	
認農	個人L	稲作+露地野菜+ 繁殖牛	3.5 ha	稲作+露地野菜+ 繁殖牛	3.5 ha	
認農	個人M	稲作+露地野菜	3.1 ha	稲作+露地野菜	3.1 ha	
認農	個人N	稲作+いも類+ 露地野菜	2.9 ha	稲作+いも類+ 露地野菜	2.9 ha	
認農	個人O	肉用牛	2.1 ha	肉用牛	2.1 ha	
認農	個人P	稲作+露地野菜	2.0 ha	稲作+露地野菜	2.0 ha	
認農	個人Q	肉用牛	1.7 ha	肉用牛	1.7 ha	
認農	個人R	稲作+いも類+ 露地野菜+施設野菜 +果樹類	1.4 ha	稲作+いも類+ 露地野菜+施設野菜 +果樹類	1.4 ha	
認農	個人S	露地野菜+施設野菜	1.4 ha	露地野菜+施設野菜	1.4 ha	
認農	個人T	稲作+露地野菜	1.1 ha	稲作+露地野菜	2.0 ha	沼辺地区 関場・沼田地区 ※法人化予定
担い手	個人U	稲作+繁殖牛	3.6 ha	稲作+繁殖牛	3.6 ha	
担い手	個人V	稲作	2.9 ha	稲作	2.9 ha	
担い手	個人W	稲作	2.2 ha	稲作	4.0 ha	
担い手	個人X	稲作	4.3 ha	稲作	5.5 ha	
担い手	個人Y	稲作+露地野菜	7.8 ha	稲作+露地野菜	7.8 ha	
担い手	個人Z	稲作	3.4 ha	稲作	3.4 ha	
担い手	個人A A	稲作+繁殖牛	3.3 ha	稲作+繁殖牛	3.3 ha	
担い手	個人A B	稲作	3.3 ha	稲作	5.0 ha	
担い手	個人A C	稲作+露地野菜	1.6 ha	稲作+露地野菜	3.0 ha	
計		4 法人 28 個人	214.0 ha	5 法人 27 個人	251.0 ha	